

社会資本総合整備計画（社会資本整備総合交付金） 事後評価書

平成 31年 4月

計画の名称	9 酒田市中心市街地へのアクセス改善と賑わいを創出する社会資本整備							重点配分対象の該当				
計画の期間	平成26年度 ～ 平成30年度 (5年間)		交付対象	酒田市								
計画の目標	狭隘な市道の整備や修繕を行うことにより、有効幅員の拡幅や安全性を高め、特に冬期間の中心市街地へのアクセス改善や年間を通して観光施設等の賑わいを創出する。											
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> 市道台帳の実延長調書より総市道延長に対する有効幅員5m以上の延長で割合を算出し、76.5%（H26当初）から77.5%（H30末）に増。 市の観光施設入込数について年間270万人を目標とする。 											
定量的指標の定義及び算定式	車道部幅員が5m以上確保されることで、冬期でも円滑で安全な走行が可能な道路延長比率。 (冬道安全道路整備率) = (有効幅員5m以上の延長) ÷ (総市道延長) 過去5年間の推移よりH21年度をピークに年々下降状況にあることからH25年度の270万人を下回らないように維持することを目標とする									定量的指標の現況値及び目標値 当初現況値 (H26当初) 76.5% 中間目標値 (H28末) 77.1% 最終目標値 (H30末) 77.5% 270万人/年 270万人/年 270万人/年		備考
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	2,375百万円	A	2,375百万円	B	0百万円	C	0百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.0%

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
関係各課による調整会議の開催	平成31年4月
	公表の方法
	酒田市公式ホームページ

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																	
A 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H26	H27	H28	H29	H30				
9-A4	道路	一般	酒田市	直接	酒田市	(他)本楯大豊田線ほか	路肩改良 L=6.8km	酒田市						278			
9-A11	道路	雪寒	酒田市	直接	酒田市	(1)牧曾根庭田線ほか318路線	除雪 L=298.31k	酒田市						150			
9-A14	道路	一般	酒田市	直接	酒田市	(1)矢流川大平線	現道拡幅 L=0.73km	酒田市						364			
9-A20	道路	一般	酒田市	直接	酒田市	(1)錦町坂野辺新田線	新設・パイル L=0.41km	酒田市						395			
9-A21	道路	一般	酒田市	直接	酒田市	(他)千日町北千日町4号線ほか	路肩改良 L=0.3km	酒田市						15			
9-A22	道路	一般	酒田市	直接	酒田市	(他)若原町8号線ほか	路肩改良 L=0.7km	酒田市						31			
9-A23	道路	一般	酒田市	直接	酒田市	(他)新橋二丁目4号線ほか	路肩改良 L=1.3km	酒田市						57			
9-A24	道路	一般	酒田市	直接	酒田市	(他)新橋四丁目五丁目1号線ほか	路肩改良 L=0.5km	酒田市						20			
9-A25	道路	一般	酒田市	直接	酒田市	(他)黒森11号線ほか	路肩改良 L=1.5km	酒田市						61			
9-A26	道路	一般	酒田市	直接	酒田市	(他)光ヶ丘五丁目1号線ほか	路肩改良 L=1.9km	酒田市						83			
9-A27	道路	一般	酒田市	直接	酒田市	(他)上安19号線ほか	路肩改良 L=1.8km	酒田市						95			
9-A28	道路	一般	酒田市	直接	酒田市	(他)東大町二丁目2号線ほか	路肩改良 L=1.7km	酒田市						93			
9-A29	道路	一般	酒田市	直接	酒田市	(他)小牧熊手島線ほか	路肩改良 L=0.5km	酒田市						31			
9-A30	道路	一般	酒田市	直接	酒田市	(他)黒森3号線ほか	路肩改良 L=1.4km	酒田市						76			
9-A31	道路	一般	酒田市	直接	酒田市	(他)千日町北千日町3号線ほか	路肩改良 L=1.4km	酒田市						64			
9-A32	道路	一般	酒田市	直接	酒田市	(他)北新橋一丁目5号線ほか	路肩改良 L=1.6km	酒田市						63			
9-A33	道路	一般	酒田市	直接	酒田市	(他)亀ヶ崎七丁目1号線ほか	路肩改良 L=1.6km	酒田市						62			
9-A34	道路	一般	酒田市	直接	酒田市	(他)生石2号線ほか	路肩改良 L=1.4km	酒田市						54			
9-A35	道路	一般	酒田市	直接	酒田市	(他)宮野浦4号線ほか	路肩改良 L=0.9km	酒田市						34			
9-A36	道路	一般	酒田市	直接	酒田市	(他)古湊町1号線ほか	路肩改良 L=1.3km	酒田市						67			
9-A37	道路	一般	酒田市	直接	酒田市	(他)新橋四丁目6号線ほか	路肩改良 L=1.9km	酒田市						81			
9-A38	道路	一般	酒田市	直接	酒田市	(他)亀ヶ崎六丁目1号線ほか	路肩改良 L=1.6km	酒田市						84			
9-A39	道路	一般	酒田市	直接	酒田市	(他)藤塚2号線ほか	路肩改良 L=0.7km	酒田市						64			
9-A40	道路	一般	酒田市	直接	酒田市	(他)十里塚9号線ほか	路肩改良 L=1.0km	酒田市						53			
合計													2,375				

B 関連社会資本整備事業（該当なし）																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H26	H27	H28	H29	H30				
									合計					0			
C 効果促進事業（該当なし）																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考		
									H26	H27	H28	H29	H30				
									合計					0			
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業（該当なし）																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考		
									H26	H27	H28	H29	H30				
									合計					0			

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況						
<ul style="list-style-type: none"> ・錦町坂野辺新田線のバイパス整備を行った結果、冬季に安全に通行できる道路延長が増えた。 ・千日町北千日町4号線ほかの路肩改良を行った結果、冬季に安全に通行できる道路延長が増えた。 						
II 定量的指標の達成状況	指標①(冬道安全 道路整備率)	最終目標値	77.5%	目標値と実績値 に差が出た要因	市単独事業においても、ほかの整備すべき路線の整備を進めたため。	
		最終実績値	77.0%			
	指標②(市の観 光施設入込数)	最終目標値	270万人/年	目標値と実績値 に差が出た要因		
		最終実績値	282.5万人/年			
			最終目標値		目標値と実績値 に差が出た要因	
			最終実績値			
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)						

3. 特記事項（今後の方針等）

--

(参考様式3) 社会資本総合整備計画 (社会資本整備総合交付金)

